

「万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業

(Beyond 5G 材料開発支援)」の応募要領

(地独)大阪産業技術研究所

1. 目的と概要

本事業は、(地独)大阪産業技術研究所（以下、「大阪技術研」という。）が、万博を契機として研究開発が進むと予想される材料・素材開発における中小企業の参入を促し、万博における新しい技術の実証や市内中小企業の競争力の強化、ビジネスチャンス拡大を目的として、企業における材料開発の技術的支援を実施します。

次世代高速通信技術に求められる、高性能・高品質なBeyond 5G用の材料ならびに素材の開発について、大阪技術研のコーディネーターによるサポートと研究員による伴走型開発研究や高度な性能評価など技術アシストに係る費用を3年間にわたり助成します。

2. 研究開発の助成内容

(1) 採択件数：3～5件程度

(2) 研究開発助成額：上限300万円/件・年

※ 上記助成額の範囲内で大阪産業技術研究所の有償の支援メニューの費用を免除

(3) 助成期間：令和5年6月1日～令和8年3月31日

※ 本事業で実施する企業への助成は本研究開発にのみに使用できる

※ 毎年度末に進捗を推進会議で確認のうえ、更新を決定する（更新しない場合もあります）

3. 応募

次に掲げる応募分野のいずれかで、応募資格と要件を全て満たしていること

(1) 応募分野

本事業への応募分野は、Beyond 5Gに求められる材料要件の実現をめざす開発で、次世代の産業の核となりうる要素技術としてイノベーションに期待がもてること。あるいは今後の市場の確保、産業基盤の維持に貢献できる開発であること。

A：高速通信（Beyond 5G）用低誘電損失型プリント配線基板ならびにその材料（樹脂、接着剤等化学品、回路形成に必要な材料等）や技術の開発

B：高速通信（Beyond 5G）用電磁波シールド、アンテナならびにその材料や技術に関わる開発

C：高速通信（Beyond 5G）技術に求められるその他の材料や技術の開発

※ A～Cを複数組み合わせた提案も可

(2) 応募資格及び要件

- ・本事業へは、大阪市内中小企業、または大阪市内中小企業を含む共同体として応募すること
- ・大学等研究機関、又は個人が共同体に参加することも可（ただし、事前に大阪技術研のコーディネーターによる了解を得ていること）
- ・2025年大阪・関西万博の、大阪ヘルスケアパビリオン「大阪技術研の展示・出展ゾーン」リボンチャレンジに本事業の成果を出展すること
- ※ 出展に際し、中小企業等の企業負担金が必要
- ・応募する課題は、企業の強いニーズに基づくもののうち、大阪技術研を利用することで開発の加速が見込まれるものであること
- ・本事業の助成を受けたことを公表できること（公表内容については相談可）
- ・応募課題はすでに採択されている他の公募事業と同一の内容でないこと

(3) 応募方法

- ・助成事業申請書（様式第1号）
- ・実施提案書（様式第1-1）
- ・開発計画（様式1-2）
- ・法人概要（様式1-3）
- ・決算書（代表企業のみ）直近2年間の財務諸表（貸借対照表、損益計算書）

を下記【お問い合わせ先】大阪産業技術研究所 森之宮センター企画部に提出すること。

(4) 応募期間

令和5年3月27日（月）～令和5年5月12日（金）17時必着

4. 審査

(1) 1次審査：大阪技術研による書類審査

審査結果は5月16日（火）までに助成事業申請書に記載の連絡担当者にメールで通知します。

(2) 2次審査：外部選考委員によるヒアリング審査

5月22日（月）午後（予定）のヒアリング審査で、説明用資料（PowerPoint等で作成したスライド5～10枚程度）を用いてプレゼンをしていただきます。

集合時刻等詳細は、助成事業申請書に記載の連絡担当者にメールで通知します。

(3) 審査の観点

審査は以下の観点より総合的に判断します。

① 技術開発課題の進歩性、優位性

Beyond 5G用材料としての進歩性が期待される技術、技術群が含まれていること

② 目標設定の妥当性

期間内の目標設定が妥当で、（大阪万博、各種見本市や展示会に）成果として展示可能な開発品、試作品または製品の作製が見込まれること

③ マッチング適性

大阪技術研による技術支援を活用することで進捗を加速することが期待できる開発内容であること

④ イノベーションの可能性

技術的に大きな可能性を秘め、開発計画に合理性があり、将来の水平展開が期待できるものであること

(4) 採択通知

2次審査終了後、助成事業申請書に記載の連絡担当者にメールで通知するとともに、大阪産業技術研究所のホームページに掲載します。

5. その他、留意事項

- (1) 当該事業について1年に2回程度（9月頃、3月頃、随時）の推進会議に参加すること
- (2) 見本市、展示会などへの出展に協力いただけること
- (3) 年度末ならびに期間終了時に、所定の報告を行うこと

【お問い合わせ先】

大阪産業技術研究所 森之宮センター企画部 内村、和田

TEL: 06-6963-8116

E-mail: beyond5g@orist.jp